

令和5年度歳入歳出決算

歳入 平均被保険者数=10,996人

科目	収入済額(円)	構成率(%)	被保険者1人当たり(円)
国民健康保険料	1,768,438,800	43.91	160,826
使用料及び手数料	0	0.00	0
国庫支出金	1,782,632,985	44.26	162,116
前期高齢者交付金	0	0.00	0
県支出金	0	0.00	0
共同事業交付金	67,990,000	1.69	6,183
財産収入	2,195,984	0.05	200
寄附金	0	0.00	0
繰入金	50,171,000	1.25	4,563
繰越金	346,183,742	8.59	31,483
諸収入	10,181,075	0.25	925
合計	4,027,793,586	100.00	366,296

歳出

科目	支出済額(円)	構成率(%)	被保険者1人当たり(円)
組合会費	1,240,681	0.03	113
総務費	140,799,264	3.85	12,805
保険給付費	2,112,109,308	57.77	192,080
後期高齢者支援金等	759,583,721	20.77	69,078
前期高齢者納付金等	32,566,598	0.89	2,962
介護納付金	332,432,414	9.09	30,232
共同事業拠出金	108,948,452	2.98	9,908
保健事業費	161,521,487	4.42	14,689
積立金	3,845,671	0.11	350
諸支出金	3,307,770	0.09	300
合計	3,656,355,366	100.00	332,517

剰余金の処分

区分	総額(円)	被保険者1人当たり(円)
歳入歳出差引剰余金	371,438,220	33,779
処分内容		
特別積立金積立額	0	0
給付費等支払準備金積立額	0	0
財政調整基金積立額	0	0
翌年度繰越額	371,438,220	33,779

# 5年度決算を認定

## 7月通常組合会

### 保険料の引上げと補助金の増により赤字額は前年度より減少

### 5年連続の赤字

7月22日(月)午前10時から、本部会館において、組合会議員31人(委任状提出者5人を含む)、理事長、副理事長、代表監事(議員兼職)の出席で7月通常組合会が開催されました。

吉田謙士議員(高松支部)が議長に、佐野秀樹議員(中讃支部)が副議長に選出された後、令和5年度の事業報告や歳入歳出決算等について確認いただき、すべての議案が認定可決されました。

■被保険者数の動向  
令和5年度の年間平均組合員数は、5546人で、前年度より65人減少、家族数は、5450人で、248人減少しました。合計被保険者数は、1万996人で、313人減少しました。令和4年度特定健診受診率は目標値70%に届かず

■特定健診・特定保健指導の実施状況  
令和5年度の特定健診の受診率(速報値)は、68.9%で、2年連続の目標値70%に届かず

■歳入の状況  
保険料収納額は、17億6844万円でした。組合員数は減少しましたが、令和5年4月に後期高齢者支援金分の月額保険料を引き上げたため、前年度より1918万円、1.1%増加しました。

■歳入の状況  
保険料収納額は、17億6844万円でした。組合員数は減少しましたが、令和5年4月に後期高齢者支援金分の月額保険料を引き上げたため、前年度より1918万円、1.1%増加しました。

# 国保組合だより

発行  
香川県建設国民健康保険組合  
高松市鹿角町151-4  
TEL087-866-4721  
FAX087-866-7455  
ホームページ  
https://www.kaken-kokuho.jp  
E-mail  
info@kaken-kokuho.jp  
E-mail (保健師相談)  
health@kaken-kokuho.jp

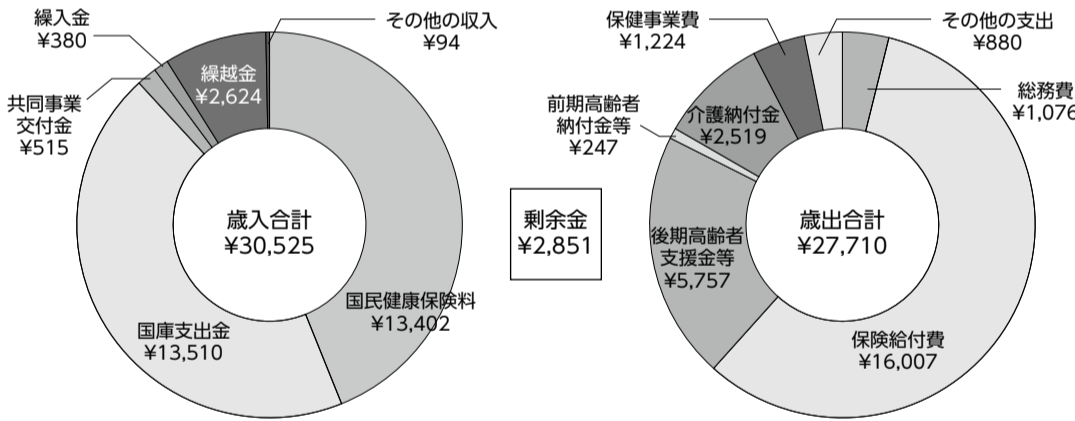
達成とはなりません。目標値の70%に到達した支部は、高松北、高松、香川、三豊西讃の5支部です。

特定保健指導の実施率(速報値)は33.3%です。前年度同時期を下回るものの、平成30年度から開始したバスの健診当日の初回面接の実施率を維持できています。

■歳入の状況  
保険料収納額は、17億6844万円でした。組合員数は減少しましたが、令和5年4月に後期高齢者支援金分の月額保険料を引き上げたため、前年度より1918万円、1.1%増加しました。

■歳入の状況  
保険料収納額は、17億6844万円でした。組合員数は減少しましたが、令和5年4月に後期高齢者支援金分の月額保険料を引き上げたため、前年度より1918万円、1.1%増加しました。

### 令和5年度 被保険者1人当たり月額による収支の内訳



### 財産目録

令和6年3月31日現在

不動産及び備品	取得価格(円)	備考
土地(宅地・会館敷地)	30,000,000	最終登記日: S55.2.13 630.05㎡ (191坪)
土地(雑種地・駐車場)	14,812,000	最終登記日: H20.7.8 702.00㎡ (212坪)
建物	36,643,321	最終登記日: H12.4.4 持分登記 271.86㎡ / 739.30㎡ (37%)
備品	13,905,041	令和4年度末 228点 令和5年度中増 0点 令和5年度中減 7点 5,679,243円
積立金	金額(円)	備考
特別積立金	222,423,893	被保険者1人当たり(円) 20,228 法定積立金保有率 130.15%
給付費等支払準備金	108,057,049	法定積立金保有率 124.65%
財政調整基金	312,931,094	財政調整基金規程に基づく積立金
退職積立金	17,562,784	規約に基づく積立金
小計	660,974,820	60,110 前年度比 6.5%減

後期高齢者支援金等は、7億5958万円です。普通調整補助金の交付額は、年度末の国の通知で判明しますが、計算方法の詳細は分かっていません。前年度からの繰越金は、令和4年度決算剰余金と同額の3億4618万円で、前年度より7470万円減少しました。

■歳入の状況  
保険料収納額は、17億6844万円でした。組合員数は減少しましたが、令和5年4月に後期高齢者支援金分の月額保険料を引き上げたため、前年度より1918万円、1.1%増加しました。

■歳入の状況  
保険料収納額は、17億6844万円でした。組合員数は減少しましたが、令和5年4月に後期高齢者支援金分の月額保険料を引き上げたため、前年度より1918万円、1.1%増加しました。

令和5年度のみの実質的な収支を把握するための指標である実質単年度収支は、全体で1261万円の赤字となり、前年度より3469万円、赤字が減少しました。赤字減少の主な要因は、後期高齢者支援金分の月額保険料の引上げと普通調整補助金の増加によるものです。さらに、令和4年度に実施した所得調査の結果により、普通調整補助金が減額される見込みで、香建国保を取り巻く状況は、依然として厳しいといえます。

令和5年度の後期高齢者支援金の実質単年度収支は、保険料の引上げにより、大きく改善し、2242万円の黒字となりました。

一方、医療給付費の実質単年度収支は、補助金の増加により赤字額が増加したものの、2540万円の赤字で、介護納付金分についても、963万円の赤字となりました。

この4月から医療給付費分と介護納付金分の月額保険料を引き上げさせていただきましたが、令和6年度は、前期高齢者納付金の増と過去に収納した前期高齢者交付金のマイナス精算により、約6626万円支出が増加します。さらに、令和4年度に実施した所得調査の結果により、普通調整補助金が減額される見込みで、香建国保を取り巻く状況は、依然として厳しいといえます。

後期高齢者の医療費や介護給付費の抑制は、私たちの努力が及びにくいものですが、香建国保の医療費は、「セルフメディケーション(自分の体や健康に関心をもち、自分の健康は自分で守ること)」により抑制することができます。健診を継続して受診し、特定保健指導を積極的に受けることで疾病の早期発見や早期治療を心がけていただくとともに、シエネリック医薬品活用などの医療費節約に引き続きご協力ください。ますようお願いいたします。

### 令和6年度は前期高齢者納付金が大きく増加